

令和6年度 生徒学校アンケート《付属中》結果のまとめ(「思う」と「やや思う」の割合)

令和6年12月16日実施

NO	質 問 項 目	R2	R3	R4	R5	R6	平均
A	よくわかる授業で学力がついてきた。	95%	94%	97%	90%	84%	92%
B	生徒指導が徹底され、落ち着いた学校生活が送れている。	94%	98%	96%	85%	87%	92%
C	学校の進路指導が役立っている。	76%	92%	94%	57%	47%	73%
D	クラブ活動を通して学ぶことが多い。	80%	91%	90%	74%	81%	83%
E	学校行事の盛んな学校である。	88%	89%	85%	93%	94%	90%
F	挨拶をよくするようになった。	94%	99%	100%	100%	91%	97%
G	マナーや学校のルールを大切にしている。	93%	98%	96%	94%	96%	95%
H	家庭学習の時間が増え、学習の習慣が身についてきた。	81%	88%	78%	86%	71%	81%
I	ボランティア活動には積極的に参加している。	53%	44%	46%	51%	36%	46%
J	学校に行くことは楽しい。	83%	87%	91%	78%	77%	83%
K	学校の施設・設備は整っている。	78%	89%	84%	73%	71%	79%
L	先生方は生徒に対して適切な対応をしている。	84%	95%	95%	90%	93%	91%
M	学校のホームページはよく見る。	31%	28%	28%	46%	49%	36%
N	学校の連絡文書は必ず保護者に渡すようにしている。	90%	92%	86%	92%	87%	89%
		80%	85%	83%	79%	76%	81%

いくつかの重要な評価が明らかになった。まず、学校行事に関する評価は高い水準で推移しており、今年度は過去5年間で最高の数値を記録した。この結果は、生徒たちが学校行事を楽しんでおり、積極的に参加していることを示している。行事の企画や運営がうまくいっていることが伺える。また、学校のホームページの閲覧頻度も増加し、46%から49%に上昇した。こちらも過去5年間で最高の数値である。これは、学校が提供する情報やコンテンツが生徒にとって魅力的であることを示しており、学校と生徒とのコミュニケーションが円滑に行われていることを示唆している。

一方で、授業の理解度に関する評価は、90%から84%に減少した。これは、生徒が授業内容を十分に理解できていない可能性があることを示している。授業の質を向上させるための取り組みが求められる。さらに、家庭学習に関する評価も86%から71%に減少した。これは、学習習慣が十分に定着していないことを示している。家庭学習のサポート体制を強化し、生徒が効果的に学習できる環境を整えることが必要である。具体的には、次のような対策を講じていきたい。1. 授業の質を向上させるための教員の研修とサポート 2. 生徒の家庭学習をサポートするための体制強化 これらの改善策を通じて、学校全体の教育環境を向上させ、生徒の満足度を高めることを目指していきたい。

令和6年度 生徒学校アンケート《六年制》結果のまとめ(「思う」と「やや思う」の割合)

令和6年12月16日実施

NO	質問項目	R2	R3	R4	R5	R6	平均
A	よくわかる授業で学力がついてきた。	93%	99%	95%	80%	81%	90%
B	生徒指導が徹底され、落ち着いた学校生活が送れている。	93%	94%	96%	86%	75%	89%
C	学校の進路指導が役立っている。	93%	92%	90%	71%	68%	83%
D	クラブ活動を通して学ぶことが多い。	78%	83%	85%	69%	73%	78%
E	学校行事の盛んな学校である。	81%	98%	84%	73%	53%	78%
F	挨拶をよくするようになった。	88%	97%	95%	80%	83%	89%
G	マナーや学校のルールを大切にしている。	97%	98%	97%	96%	88%	95%
H	家庭学習の時間が増え、学習の習慣が身についてきた。	92%	90%	87%	88%	74%	86%
I	ボランティア活動には積極的に参加している。	43%	45%	47%	35%	43%	43%
J	学校に行くことは楽しい。	69%	72%	76%	74%	73%	73%
K	学校の施設・設備は整っている。	54%	74%	67%	34%	35%	53%
L	先生方は生徒に対して適切な対応をしている。	87%	92%	92%	78%	73%	84%
M	学校のホームページはよく見る。	28%	34%	25%	22%	23%	26%
N	学校の連絡文書は必ず保護者に渡すようにしている。	97%	92%	91%	90%	90%	92%
		78%	83%	81%	70%	67%	76%

学校アンケートの結果、14項目中約半数で過去5年間で最低の数値となった。特に重要と思われる項目について検証を行いたい。まず、家庭学習の時間が増え、学習の習慣が身についていると感じている生徒の割合が、昨年度の88%から74%に減少した。これは、生徒の家庭学習に取り組む時間が減少し、学習習慣が十分に定着していない可能性を示している。家庭学習のサポート体制を強化し、生徒が効果的に学習できる環境を整えることが求められる。次に、生活指導が徹底され、落ち着いた学校生活が送れていると感じている生徒の割合も、86%から75%に減少した。これは、生徒が安心して学べる環境が一部損なわれていることを示唆している。生活指導の方針と方法を再考し、生徒の生活態度や規律を改善するための具体的な対策が必要である。さらに、学校行事に関する評価は、昨年度の73%から53%へと大幅に低下した。これは、学校行事の計画や運営において生徒の期待に応えられていないことを示している。生徒が積極的に参加し、楽しむことができるような行事の企画が求められている。全体として、アンケートの結果からは半数の生徒が現状に満足していないことが明らかになった。これを改善するために、次の具体的な対策を講じることが必要である。1. 家庭学習のサポート体制の強化 2. 生活指導の方針と方法の見直し 3. 学校行事の計画・運営方法の改善 4. 生徒からのフィードバックを積極的に取り入れた対策の実施 これらの改善策を通じて、学校全体の教育環境を向上させ、生徒の満足度を高めることを目指していきたい。

令和6年度 生徒学校アンケート《普通科》結果のまとめ(「思う」と「やや思う」の割合)

令和6年12月16日実施

NO	質 問 項 目	R2	R3	R4	R5	R6	平均
A	よくわかる授業で学力がついてきた。	88%	91%	90%	81%	74%	85%
B	生徒指導が徹底され、落ち着いた学校生活が送れている。	89%	93%	90%	77%	68%	83%
C	学校の進路指導が役立っている。	89%	92%	86%	79%	65%	82%
D	クラブ活動を通して学ぶことが多い。	75%	78%	78%	72%	63%	73%
E	学校行事の盛んな学校である。	80%	89%	85%	81%	56%	78%
F	挨拶をよくするようになった。	88%	92%	92%	83%	72%	85%
G	マナーや学校のルールを大切にしている。	96%	96%	96%	95%	85%	94%
H	家庭学習の時間が増え、学習の習慣が身についてきた。	67%	75%	60%	58%	47%	61%
I	ボランティア活動には積極的に参加している。	39%	55%	37%	34%	27%	38%
J	学校に行くことは楽しい。	80%	84%	81%	76%	65%	77%
K	学校の施設・設備は整っている。	70%	75%	70%	61%	43%	64%
L	先生方は生徒に対して適切な対応をしている。	80%	89%	86%	84%	63%	80%
M	学校のホームページはよく見る。	27%	37%	22%	25%	24%	27%
N	学校の連絡文書は必ず保護者に渡すようにしている。	88%	88%	88%	91%	82%	87%
		75%	81%	76%	71%	60%	73%

ほぼ全ての項目で過去5年間で最低の数値を記録した。この結果を踏まえ、特に数値の低下が顕著であった項目について検証を行っていききたい。まず、学校行事に関する評価は、昨年度の81%から56%に大幅に低下し、25%の減少を示した。これは、学校行事の計画や運営において生徒の期待に応えられていない可能性があることを示している。生徒が積極的に参加し、楽しむことができるような行事の企画が求められる。さらに、「先生方は生徒に対して適切な対応をしている」と感じている生徒の割合が、昨年度の84%から63%に大幅に低下した。これは、教師と生徒の関係や指導方法において改善の余地があることを示唆している。教師の指導力を向上させるための研修や、生徒とのコミュニケーションの強化が必要である。これらの結果を踏まえ、次の具体的な改善策を講じていきたい。1. 学校行事の計画・運営方法の見直しと改善 2. 生徒からのフィードバックを取り入れた行事の企画 3. 教員の指導力向上と生徒とのコミュニケーション強化 これらの改善策を通じて、学校全体の評価を向上させ、生徒の満足度を高めることを目指していきたい。